



師匠の芸の話や、一門が得意とする落語のこと。
そもそもハメモノが、なぜ上方落語で発達したのかなどの歴史。

- ◆判型 / 四六判上製 274P
- ◆本体 / 2,200 円 + 税
- ◆ISBN/978-4-911497-04-3

上方落語では江戸落語と違って三味線や鳴り物を使用することで演出を派手にする「ハメモノ入り」と呼ばれる演目が多くあります。

このハメモノに使う音曲を継承する一門が林家染丸一門。

一時期、すたれかけたこの芸を復活させたのが林家一門。落語家だけでなくお囃子さんのお弟子さんが多い一門です。

四代目 染丸師匠が、脳梗塞で倒れお話出来なくなったこともあり、お弟子さんからこの芸を残したいとお話いただきました。

■目次

- 第一章 染丸師匠のエッセイ
 - 第二章 一門の家の芸 「染丸落語 1 / 堀川」など
 - 第三章 染丸落語の継承 弟子を導く稽古の現場
 - 第四章 上方落語の伝統 「お囃子の世界」
 - 第五章 染丸語録 落語家編 お囃子さん編
 - 第六章 林家のこと 林家代々 住吉踊ほか
- 資料編 / もちねたリスト / 年表

上方落語 笑われて あと心地よき 寄席囃子

四代目 林家染丸
門第一同著



林家染丸自伝的エッセイ
「染丸でございます」
収録！

師匠が弟子にどう芸を
伝えているのか。
一門筆頭弟子 林家染丸二さんと、NHK局員出身の
林家竹丸さんが中心になって、そこは落語家、
はんなり面白く書いた、落語の本。



FAX での
ご注文
(受注センター)

FAX 06-6310-7057 (TEL:06-6338-3078)

大阪府吹田市南金田1-11-11-202
●発行／西日本出版社

書店名(番線)	既刊補充	上方落語 笑われて あと心地よき 寄席囃子	■ISBN978-4-911497-04-3	注文数(注文品)	ご担当	
					様	日付
		■著者：四代目林家染丸一門 ■四六判 274P ■本体価格 2200 円 + 税			冊	
大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057				■発売／西日本出版社		

書店名(番線)	既刊補充	古典芸能の本	師弟 笑福亭鶴瓶から もらった言葉 ISBN978-4-908443-57-2		注文数(注文品)	冊	ご担当	
			様					
			能の本 ① ISBN978-4-908443-10-7				冊	日付
			能の本 ② ISBN978-4-908443-22-0					
			大阪府吹田市南金田 1-11-11-202 TEL:06-6338-3078 FAX:06-6310-7057					
			■発売／西日本出版社					